



東北運輸局プレスリリース

《発表記者会：東北電力記者会、宮城県政記者会》

令和元年5月23日  
国土交通省東北運輸局

東北のキャッシュレス化を加速します  
～インバウンド受入環境整備のためのキャッシュレス機器  
導入説明会開催～

今般、東北運輸局及び東北経済産業局では、訪日外国人旅行者の受入環境整備を促進し、10月に予定されている消費税増税に向け、タクシー事業者、宿泊事業者を対象としたキャッシュレス機器の導入に関する説明会を開催します。

【日 時】令和元年5月29日(水)11:00～16:30

【会 場】東北運輸局2階共用会議室、2階専用会議室  
(仙台市宮城野区鉄砲町1番地 仙台第四合同庁舎)

【内 容】

- インバウンド受入環境整備に向けたキャッシュレスの推進及び消費税率変更に伴うレジ補助等にかかる説明会
- キャッシュレス機器展示

※参加予定事業者 (株)NTTドコモ、PayPay(株)、楽天(株)、LINE Pay(株)、  
(株)日専連ライフサービス、(株)リクルートライフスタイル、(株)Origami

《お問い合わせ先》

東北運輸局 観光部 観光地域振興課  
植松 熊谷 佐藤 渋谷

TEL 022-380-1001 / FAX 022-791-7538

# インバウンド受入環境整備に向けたキャッシュレスの推進 及び消費税率変更に伴うレジ補助等にかかる説明会 開催のご案内

昨年、訪日外国人旅行者数が3,000万人を超え、訪日外国人旅行者の増加に加え、「ラグビーワールドカップ2019」及び「東京2020オリンピック・パラリンピック」の開催が迫り、訪日外国人旅行者受入体制の早急な対応が求められています。

観光庁の調査では、多くの訪日外国人旅行者が「クレジット、両替」に関して不満を持っており、特に、地方においては外国人旅行者の35%が「クレジットカードの利用や両替で困った」と回答していることから、早急なカード利用の対応、キャッシュレスの環境整備が求められます。

また、今年10月からの消費税増税に合わせて、中・小規模事業者向けにキャッシュレス決済に対するポイント還元制度の導入も検討されています。

つきましては、タクシー事業者、宿泊事業者を対象としたキャッシュレス機器の導入に関する説明会を下記により開催いたします。

主催：東北運輸局・東北経済産業局

参加者：旅館・ホテル等宿泊関係者、タクシー事業者、自治体関係者、DMO法人、観光関係者等  
内容：

1. 説明会（東北運輸局2階共用会議室） 13:30～16:30（参加費 無料）
  - 13:30 挨拶
  - 13:35 キャッシュレス含むインバウンドの状況説明（東北運輸局）
  - 14:00 キャッシュレス、レジ補助、商店街・観光消費創出事業等の説明（東北経済産業局）
  - 休憩
  - 15:10 キャッシュレス参加事業者からの説明（各10分程度）

2. キャッシュレス機器展示 11:00～16:30 見学可能（東北運輸局2階専用会議室）

参加予定事業者 (株)NTTドコモ・PayPay(株)・楽天(株)・LINE Pay(株)  
(株)日専連ライフサービス・(株)リクルートライフスタイル・(株)Origami

日時：令和元年5月29日（水） 開場 11:00～

会場：東北運輸局2階共用会議室、専用会議室

（宮城県仙台市宮城野区鉄砲町1 仙台第四合同庁舎）